

長野工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	国語Ⅲ (情報)	
科目基礎情報							
科目番号	0030			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般科			対象学年	3		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	・教科書『精選現代文B 新訂版』(大修館書店), 問題集『やればできるシリーズ じっくり身につく現代文3』(京都書房), その他に2学年次に使用した,『字義で覚える常用漢字』,国語便覧, 国語辞書など。						
担当教員	小池 博明						
到達目標							
・高等学校卒業程度の現代文の国語力を身につけることで, 学習・教育目標(A-1)の達成とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
論理的文章	論理的文章の論理の展開を理解し, 要旨を把握することができる。			論理的文章の文意を理解できる。		論理的文章が理解できない。	
文学的文章	文学的文章ついて, 書き手の意図を理解することができる。			文学的文章の場面や情景を想像でき, 登場人物の心情を理解することができる。		文学的文章が理解できない。	
語彙力	自らの語彙を知的好奇心をもって, 積極的に増やすことができる。			基本的な語彙が理解できる。		基本的な語彙力がない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	論理的な文章を客観的に理解する能力と, 文学的な文章を読解し鑑賞する能力を育成する。						
授業の進め方・方法	・講義と, それについての課題を課す。 ・適宜, 宿題やノート提出を課すので, 期限に遅れず提出すること。						
注意点	<成績評価> 試験(80%)および課題など(20%)の合計100点満点で(A-1)を評価し, 合計の6割以上を獲得した者を合格とする。 <オフィスアワー> 放課後 16:00 ~ 17:00, 一般科棟3階。この時間にとらわれず必要に応じて来室可。 <先修科目・後修科目> 先修科目は国語Ⅱ, 後修科目は国語Ⅳ, 日本文学。 <備考> 意見や感想の表明などは, 授業または提出物などで適宜行う。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標	
		1週	ガイダンス 評論1-1			・本科目の目的や概要などについて理解できる。 ・正しい音読ができる。 ・筆者の考えと一般論が区別できる。	
		2週	評論1-2			抽象的な論理と具体例とが区別できる。	
		3週	評論1-3			論理がどのように展開しているかが理解できる。	
		4週	評論1-4			文章を要約できる。	
		5週	評論2-1			・正しい音読ができる。 ・文章の論理に従って段落分けができる。	
		6週	評論2-2			・キーワードが理解できる。 ・接続詞などから論理の展開を理解することができる。	
		7週	評論2-3				
	2ndQ	8週	評論2-4			筆者の考えに対して, 自分の意見や感想を述べる ことができる。	
		9週	小説1-1			正しい音読ができる。 小説の展開にそった段落分けができる。	
		10週	小説1-2			描写された場面をとおして, 人物や情景を理解 できる。	
		11週	小説1-3			作品の主題が理解できる。作品に対して感想を述 べることができる。	
		12週	評論3-1			これまで学習した評論の読み方を深め, より確実な ものとすることができる。	
		13週	評論3-2				
		14週	評論3-3				
		15週	試験				
16週	まとめと復習						
評価割合							
	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計	
総合評価割合	80	0	0	0	20	100	
配点	80	0	0	0	20	100	